

※現時点で「(調整中)」と記載のある項目に変更・更新があった場合は、組織委員会の公式ウェブサイトにて適宜反映します。  
 ※今後、変更の可能性あります。

別紙

3/29(月)時点

項目	日付	市区町村	会場	採火方法など (各自治体による紹介文)
採火	8月17日	静岡市	登呂公園	舞錐法の火起こし器を使った火起こし。
		浜松市	(調整中)	(調整中)
		沼津市	千本浜海岸	事前に採火した種火から採火を行う。
		熱海市	親水公園	本市の主要な観光コンテンツであり、一年を通して実施している花火に関連づけた方法で実施。打上花火の材料の一つである玉皮を燃やすことで生じる炎を“あたまの火”とし、そこから丈の長いロウソクなどでランタンへ火を移す。
		三島市	三嶋大社	事前に採火した種火のランタンから火を移し替え、「三島の火」となる。
		富士宮市	富士山本宮浅間大社	市内における祭りの火を活用。
		伊東市	伊東市役所	ポッチャをテーマとした採火を行う。ポッチャボールに見立てた丸いキャンドルと事前に撮影した動画を用意し、その動画を流すとともに、丸いキャンドルにて火をつけて、子どもから市長が採火する。
		島田市	新金谷駅	S Lの薫の火を点火棒に灯し、その火をランタンへ移す。
		富士市	毘沙門天 妙法寺	御祈禱の火を頂く。
		磐田市	磐田市役所 本庁舎 南側駐車場	オリパラ推進校の代表児童・生徒が点火し「磐田の火」をつくる。
		焼津市	焼津市総合グラウンド駐車場	参加者が点火棒に灯した火を火皿に移し、市長がランタンに納める。
		掛川市	(調整中)	(調整中)
		藤枝市	(調整中)	(調整中)
		御殿場市	静岡県立御殿場特別支援学校	市内の子どもたちによるパラリンピックや共生社会への思いがこもった火を採火する。
		袋井市	袋井市総合体育館/さわやかアリーナ	関係者が制作した火起こし装置を使い、その火から種火をとり、これを基に採火する。
		下田市	(調整中)	下田開港150周年の際に、ペリー上陸記念公園内にあるモニュメントに点火された日米友好の灯から種火を採り、これを基に採火を行う。
		裾野市	裾野市役所	障がい者施設の入所者、市内小中学校の児童生徒等の立ち合いの下で、市役所において採火を実施する。
		湖西市	障害者支援施設浜名学園	事前に浜名学園の利用者と浜名特別支援学校の生徒が舞きり式の火起こし器を使って火を起こす。
		伊豆市	日本サイクルスポーツセンター	キャンドルナイトin修善寺温泉の火から事前に採火した種火をランタンから移し替え、『自転車と伊豆 今、走り出すの火』となる。
		御前崎市	御前崎灯台前広場 見尾火燈明堂	江戸時代の見尾火燈明堂の火を再現し、採火を行う。
		菊川市	おがさセントラルパーク	児童・生徒たちにより火おこし。
		伊豆の国市	韭山反射炉芝生広場	韭山反射炉の火から採火を行う。
		牧之原市	牧之原市役所 相良庁舎	相良油田の里より採取した原油を使用し、火起こしにより採火を行う。
		東伊豆町	(調整中)	(調整中)
		河津町	河津町役場	障害者の方が火おこし器にて火をおこした種火により採火。
		南伊豆町	南伊豆町役場	前日に福祉施設通所者の皆さんが作成したキャンドルを火元とし、種火とする。当日は事前に採火した火種から採火する。
		松崎町	那賀川河川敷	夏祭りで行われる灯籠流しの火を採火する。
		西伊豆町	西伊豆町役場	(調整中)
		函南町	月光天文台	太陽光からの採火。
		清水町	清水町福祉センター	福祉施設で作ったろうそくから採火する。
		長泉町	長泉町福祉会館	各福祉団体からステージに上がっていただき、まいぎり式により火をおこす。
		小山町	富士山	富士山東口本宮 富士浅間神社宮司により採火する。
		吉田町	ちいさな理科学館敷地内	晴天時：パラボラ反射鏡を使用して太陽光を集めて着火させる。 くもり時：マグネシウムの塊できた金属棒を削って火花を散らして着火させる。
川根本町	川根本町 時愛(ときあ)	松明を前に、町の伝統芸能である、赤石太鼓の演奏を行い、「川根本町の火」とする。		
森町	森町総合体育館 森アリーナ	町内陶芸関係団体の薫から火を集め、ロウソクに点火する。		
県内集火	静岡市	日本平夢テラス	—	
出立	浜松市	四ツ池公園	—	
聖火ピジット	県内集火の後、10町の役所や公共施設、福祉施設を聖火が訪れます。			
見どころ	静岡県の聖火フェスティバルは、県全体でパラリンピックを盛り上げていくため、全35市町がそれぞれに地域の特徴を活かした採火を行った後、静岡市にある「日本平夢テラス」で35市町の火を1つにまとめる集火式を行います。 その後、5市4区間で聖火リレーを行うとともに、県内10町で聖火ピジットを実施することで、オリンピックとパラリンピックの両聖火イベントを通じて、県内全市町に聖火を届けます。 また出立式は、共生社会ホストタウンの取組を進めている浜松市で実施し、聖火フェスティバル全体を通じて、静岡県としての共生社会実現への取組を積極的に発信する機会にしたいと考えています。			